

令和7年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第42回沖縄県高等学校新人ラグビーフットボール競技大会実施要項

- 主 催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後 援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・名護市・名護市教育委員会
NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄
沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主 管 沖縄県高等学校体育連盟ラグビーフットボール競技専門部・沖縄県ラグビーフットボール協会

1. 期 日 令和8年1月17日(土)・18日(日)・24日(土) ※予備日23日(金)

2. 会 場 沖縄県総合運動公園蹴球場

3. 競技規定 令和7年度公益財団法人日本ラグビーフットボール協会規定に準ずる。

4. 競技方法

- (1) 15人制のトーナメント戦およびリーグ戦方式とする。(参加チーム数によって考慮する)
- (2) 規定競技時間は、30分ハーフとする。
- (3) 競技時間内に勝敗が決しない場合は、競技規則に準ずる。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年に在学する生徒であること。
- (2) 令和7年度沖縄県ラグビーフットボール協会に登録済みの者であること。
- (3) 平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規定」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
 - イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 合同チームによる参加については沖縄県高体連申し合わせによる「合同チームによる参加についての基本的な考え方」を遵守し、専門部で協議して、承認されたチームは認める。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (8) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 1校1チームとする。
- (2) チームは、部長1名、監督1名、選手30名以内とする。(部長は引率責任者を兼ねる)
- (3) 外国人留学生の参加については、卒業を目的とした留学生に限り2名まで出場できる。

8. 参加申し込み

- (1) 申し込み方法
 - (ア) 参加者は、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入のうえ期限内に申し込むこと。
 - (イ) 必要事項を記入した「申し込み用紙」を1部作成し、学校長の決裁(公印)を受け、PDF化する。
 - (ウ) 上記の「PDFファイル」を期日までにメールで申し込むこと。
ファイル名(例:加盟校番号△ ○○高校)
 - (エ) 合同チームによる参加申請は申込締切日の前日までにすること。
- (2) 申し込み先(郵送ではなくPDFデータ送信)
高体連ラグビーフットボール専門委員長 石川高校 仲宗根 義紀 宛(nakasoyo@open.ed.jp)
- (3) 申し込み締切日 令和8年1月8日(木)12:00 必着

9. 大会参加費

参加申し込み生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

10. 抽選会及び代表者会議

令和 8 年 1 月 8 日（木） 15:00 沖縄市武道館指導員室
※専門部員、各校部顧問のみの参加とする。

11. 表彰 上位チームを表彰する。

12. 連絡事項

- （1）個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- （2）競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- （3）選手は当該学校の教諭が引率すること。
- （4）試合球は日本ラグビーフットボール協会認定球とする。
- （5）出場する選手は、マウスガードを着用すること。
- （6）試合の際、各チームよりセーフティアシスタントを 1 名出すこと。